

ぎょう虫駆除薬 パモキサン錠

パモ酸ピルビニウム製剤

sato セルフメディケーションをサポートします
HEALTHCARE INNOVATION

第2類 医薬品 ご使用に際して、この説明文書を必ずお読みください。
また、必要な時読めるよう大切に保管してください。

ぎょう虫駆除薬 ●配合成分パモ酸ピルビニウムは腸管からはほとんど吸収されず、ぎょう虫に直接作用してすくれた駆虫効果を発揮します。
パモキサン錠 ●1回の服用で効果を発揮します。
パモ酸ピルビニウム製剤 ●のみやすいピンク色のフィルムコート錠です。

⚠ 使用上の注意

❌ してはいけないこと

- 守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります
- 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も服用しないでください
他の駆虫薬、ヒマン油
- 2回以上続けて服用しないでください
なお、再度駆虫を必要とする場合は、1ヵ月以上の間隔をおいてください。

🗨 相談すること

1. 次の人は服用前に医師又は薬剤師にご相談ください

- 医師の治療を受けている人。
- 妊婦又は妊娠していると思われる人。
- 本人又は家族がアレルギー体質の人。
- 薬によりアレルギー症状を起こしたことがある人。



2. 次の場合は、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師又は薬剤師にご相談ください

(1) 服用後、次の症状があらわれた場合

関係部位	症状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	胃痛、腹痛、悪心・嘔吐、食欲不振
精神神経系	頭痛、めまい
その他	倦怠感

(2) 効果がみられない場合

【効能】

ぎょう虫の駆除

【用法・用量】

年齢	1回服用量	1日服用回数
大人(15才以上)	5錠	1回
11~14才	3錠	
8~10才	2錠	
5~7才	1錠	
5才未満	服用しないでください	

2回以上続けて服用しないでください。

★裏面につづく

〈用法・用量に関連する注意〉

- 定められた用法・用量を厳守してください。
- 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。
- 便秘性の人は本剤服用後、虫を排泄するため、適宜瀉下薬を用いてください。
- 歯に色がつかないように、かまずにそのまま服用してください。
- 食事に関係なく、いつでも服用できます。
- 1回の服用で効果を発揮します。なお、再度駆虫を必要とする場合は、1ヶ月以上の間隔をおいてください。
- 錠剤の取り出し方**
右図のように錠剤の入っているPTPシートの凸部を指先で強く押し、裏面のアルミ箔を破り取り出してお飲みください。
(誤ってそのまま飲み込んだりすると食道粘膜に突き刺さる等思わぬ事故につながります。)



【成分・分量と働き】5錠中

成分	分量	働き
パモ酸ピルビニウム	376.25mg (ピルビニウム塩基として250mg)	腸管からはほとんど吸収されず、ぎょう虫に直接作用して、駆除します。

添加物として、CMC-Ca、トウモロコシデンプン、ステアリン酸ポリオキシシル、ステアリン酸Mg、ヒドロキシプロピルメチルセルロース、マクロゴール、酸化チタン、赤色102号、黄色5号を含有します。

〈成分・分量に関連する注意〉

本剤服用後に尿又は便が赤く着色することがあります。

◎保管及び取扱い上の注意

- 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- 小児の手の届かない所に保管してください。
- 他の容器に入れ替えないでください。
(誤用の原因になったり品質が変わるおそれがあります。)
- 使用期限をすぎた製品は、服用しないでください。

◎その他の注意

ぎょう虫は、ヒトの盲腸などに寄生します。夜間就寝時に産卵のため肛門に出てきて動きまわります。このため肛門のまわりががゆくなり、お子様の夜泣きの原因になることがあります。
また、ぎょう虫は無意識にかいた手指や下着について、ヒトの口から容易に感染しますので、手をよく洗うなど家族感染に注意してください。



副作用検査救済制度のお問い合わせ先
(株)医薬品医療機器総合機構
http://www.pmda.go.jp/kensaku/index.html
電話 0120-149-991 (フリーダイヤル)

本製品についてのお問い合わせは、お買い求めの
お店又は下記にお願ひ申し上げます。
佐藤製薬株式会社 お客様相談窓口
電話 03(5412)7333
受付時間: 9:00~17:00 (土、日、祝日を除く)

製造販売元
佐藤製薬株式会社
東京都港区元赤坂1丁目5番27号